

学校教育目標「自分で考え 正しく判断し 最後までやり抜く生徒」



おぢか中だより

学校
HP

目指す学校像「共に学び合う学校」「共に支え合う学校」「共に高め合う学校」

小値賀町立小値賀中学校
文責：校長 張本 潤

目指す生徒像「求めて学ぶ生徒」「思いやりのある生徒」「たくましい生徒」

レインボーノート表彰

レインボーノート（自主学习ノート）の1学期の取組が顕著だった生徒を表彰しました。「ノートは『記録』ではなく、『思考を整理するツール』」とする使い方があります。ノートに書くことによって頭の中の思考が言語化されて、他の人に自分の考えを説明しやすくなります。2学期も引き続きレインボーノートに取り組みます。ノートを有効に活用して学習の質を高めてほしいと思います。

努力賞…記入したページ数が多かった生徒

1年 ○○ ○○ さん 51ページ
2年 ○○ ○○ さん 157ページ
3年 ○○ ○○ さん 116ページ



優秀賞…取組に工夫が見られた生徒

1年 ○○ ○○ さん

各教科の要点をおさえた学習ができていました。国語科では漢字や慣用句の整理、英語科では英単語の反復練習、数学科では計算練習など、基礎・基本の定着に努める学習がされていました。また、理科や社会などでは、重要語句の意味を理解するために、図や絵で表現するとともに、語句の整理を重点にした学習ができていました。2学期からも自ら課題を見つけ、興味・関心を高めて自律した学習を継続されることを期待しています。

2年 ○○ ○○ さん

毎日ノートいっぱいにびっしりと学習することができていました。また、テスト形式で行うなど、自分の学習状況を確認・分析しながら学習内容を調節しており、まさに自分の苦手を克服できるようなレインボーノートになっていました。2学期からもその習慣を大切にして、さらにいろいろな学習方法を身に付けながら成長していくことを楽しみにしています。

3年 ○○ ○○ さん

学習の目的が明確で、毎日、その日の自分にとって何の学習が必要かを考えてレインボーノートに取り組みました。その日の授業で習った内容をまとめたり、これまでの学習の定着度を見るために、様々な問題に取り組みたりしていました。その中で、自分のミスの原因を探し、ワンポイントアドバイスを書いたり、新たな自分の課題を見つけたりして、次回の学習に活かしていました。まさに自己調整力を体現した家庭学習となっていました。

2学期の抱負

始業式で、各学年代表の生徒が2学期の抱負を述べましたので紹介します。この2学期は実りの秋となるよう毎日を充実させましょう。今は成果が出なくても「努力することを身につけたら」いつの日かきっと花開きます。「努力することを身につける」と素敵です。



2学期頑張りたいこと

1年 ○○ ○○

2学期を迎え、私は頑張りたいことが2つあります。

1つ目は挨拶です。1学期は先生から言われるからしている、みんながしているからしているなど、周りに合わせて行動することが多かったです。だから、周りのみんなが誰も挨拶をしないときは、自分も挨拶をしないことが多かったです。しかし、担任の先生たちから「礼儀」について教えてもらったことで、当たり前のことのできていなかったことに気が付きました。そこで2学期は、まず意識から変えていきたいです。みんながしているからではなく、自分から挨拶をします。自分が1番最初に、相手に聞こえる大きさの声で挨拶をし、みんなを引っ張っていきたいです。

2つ目は委員会活動です。1学期は教科連絡を忘れることが多く、先生や友だちに言われて慌ててすることが多かったです。1学期の最後の方は自分のことだけでなく、周りにも気を配って、「教科連絡行った？」などと、声をかけられるようになり、余裕も出てきましたが、まだ少し頑張りが足りなかったなと自分でも思います。だから、2学期は委員会の仕事をきっちりこなしたいです。そして周りの人にも気を配って、終わっていなかったら、優しく声をかけていきたいです。

2学期はいろいろな行事があります。挨拶と委員会の仕事がしっかりできるように、これから少しずつでも頑張っていきたいと思います。



2学期頑張りたいこと

2年 ○○ ○○

「あ一面倒くせえー」これは僕がいつも思ってることです。

僕は毎回何かをする前に面倒くさいと思ってしまいます。その結果、行動ができずに提出物が遅れたり、係の仕事を他の人に任せきりになってしまったりすることがあります。1学期は、直さないと思っていましたが、なかなか実行できずに1学期が終わってしまいました。後回し後回しにしていくと、自分に悪影響しかありません。だから、2学期からは、しっかり逃げずに向き合っていきたいと思います。

そのために僕はとある事を考えました。題して、物事ポジティブ思考計画です。例えば、宿題を早く終わらせれば自分のしたいことが沢山出来たり、係の仕事を率先して行えば、皆がより良く過ごせたり、授業にきちんと取り組めれば成績も上がると思います。このようにポジティブに考えて、今まで面倒くさがってできずにいたことも積極的に取り組んでいき、様々な目標を達成していきたいです。

僕は1学期理科のテストで70点取れなかったらゲーム禁止という約束を先生としました。その結果70点を取れず1週間ゲームが出来なくなりました。だから2学期は70点以上取りたいです。これが自分の2学期に頑張りたいことです。

次に、学年についてです。2年生は、元気すぎる事が多々あります。誰かがミスをした時も悪気はないと思うのですが笑ってしまう事があります。すると不快な気持ちになる人もいます。これには、場面を考える力を鍛える事が大事になってくると思います。反応や質問をするタイミング、反応の仕方などを考えて授業などに取り組みたいです。

他にも、1学期に学年で挙がってきた課題が、提出物、取り掛かりの早さ、見通しを持つこと、整理整頓など、たくさんあるので、克服してみんなで成長していくことが、学年目標の「切磋琢磨～Advance 2gether～」の達成につながると思います。

また、運動部などでは3年生が引退したり、2学期は生徒会長の選挙があったりと、僕たち2年生が中心となって取り組むことも増えてきています。今の1年生や来年度入学する1年生のお手本となる2年生にならなければいけません。

立派な2年生になるため、挨拶返事の呼びかけや、整理整頓の呼びかけなど、2学期こそは、実行出来るようにしていきます。



夏のわたしとこれから目指すわたし 3年 ○○ ○○

鳴り響く夏の音。ボールがバットに当たるその瞬間を私は生で見た。
私の、この夏の思い出。野球の聖地ともいえる場所「甲子園」に行ったこと。今年の選手宣誓では、智弁和歌山高等学校の山田選手が次のように言った。「自然環境や社会状況が変わりゆく中、多様化が進み、高校野球のあり方が問われています。しかし、その魅力は変わりません。己の限界に挑戦し、仲間との絆を深め、相手チームを敬い、正々堂々とルールを守りプレーする。私たち高校球児の姿は多くの人々の心を打つと信じています」。この言葉の通り、高校球児たちの情熱や諦めない心、最後の最後まで夢の場所で野球に夢中になっているところ、アルプスの声援。全てが私自身の目と心を奪い、人生の思い出の1ページになった、そんな1日でした。私が、この第107回全国高等学校野球選手権大会で注目した選手は、岐阜県商業の横山選手です。横山選手は、左手の指がありません。右にはめているグローブでボールをとり、すかさず持ち替えて右手でボールを投げる。打つときは、ほぼ右手の力だけ。これをスムーズに行うことはそう簡単なことではありませんが、横山選手の言葉にならないぐらいの「努力」と強い「精神力」があったから、岐阜県商業のレギュラーに選ばれ、甲子園でもここぞという場面でとって、打っての大活躍となりました。ハンデを感じさせない横山選手の姿に、とても感動しました。「私も横山選手を含む高校球児のように、たくさんのひとを明るくできる存在になりたい」。そんな人になる

ために、私は今よりも「進化」をしていきたいです。だから、この2学期も、どんどん進化していくため、頑張りたいことが3つあります。

1つ目は、勉強です。今日から始まる「3年生の2学期」というのは、受験に向けた大切な時期だと思います。ここで1分1秒頑張った「努力」は、これからの高校生活・さらにはその後の人生のいろいろな場所で生かされるに違いありません。その1分1秒を無駄にしないように、「分からないところをそのままにせず、積極的に先生に質問すること・分からないところを自分から求め、課題を設定し、解決していくこと」を目標に頑張りたいです。私は、これまで勉強をしてきたなかで、あまり理解ができていない問題があっても、そのままにしてしまうことが多くありました。今振り返ると、とてももったいないことだったように思います。「わからない」は自分にとっての伸びしろだからです。その伸びしろを私自身で犠牲にしないように、先ほど言った目標を、意識をするだけではなく、実行し、未来の私へとつなげていけるように頑張りたいです。

2つ目は、学習発表会です。3年生は、最後の学習発表会になります。修学旅行で学んだこと・感じたこと、そして、模擬議会にも向けて、これまでの学習発表会での経験も活かしながら、本番が最高の瞬間になるように頑張りたいです。また、修学旅行でより高まった3年生の「一致団結力」もたくさんのひとに伝えられるように、12人1人ひとりの個性も活かしていきたいです。

3つ目は、模擬議会です。この模擬議会は、私たちが住んでいる小値賀町の取り組みや疑問を実際に議員さんに質問することのできる場で、他の学校にはない、とてもいい機会だと思います。たくさんのひとが小値賀のことをより好きになっていく島へとなる質問をするために、普段の生活からだけではなく、修学旅行で行った場所で感じた小値賀で活かせることなどの「あらゆる視点」で小値賀をみつめ、考えていきたいです。準備は大変だと思いますが、これまでの学校生活でつちかってきた「話し合いの力」を模擬議会で出せるように頑張りたいです。

3年生のスローガン「勇往邁新」。「新」という字は「新しい」の「新」。あと約6ヶ月で卒業の日を迎える私たち3年生。残り少ない日数ですが、その中でも3年生1人ひとりの新しい花を咲かせていきたいです。そして、私自身は、「当たり前」に感謝をしながら、毎日を過ごし、「夢の実現」に向けた努力も忘れずに頑張っていきたいです。

9月の行事予定

1日(月) 始業式	22日(月) 北松西高校説明会
2日(火) 専門委員会	24日(水) 専門委員会
4日(木) 学級委員任命式	29日(月) 生徒集会 生活アンケート
16日(火) 安全点検日	



※ 現時点での予定ですので、変更もありません。